国際交流員（バム）が紹介する「面白い！タイの文化」

タイ人の暮らし④「タイの子どもの生活」

タイの子どもはどんな学校生活を送っているか、気になりませんか？
今回は学校の昼食、制服、学校への行き方について、ご紹介します。

①給食はある？

タイの小学校にも給食があります。日本の小学校と違って、キッチンのおばさんが作って、配膳までしてくれます。昼休みになったら、児童が食堂に移動して、食べます。自分でやるのは片付けだけです。

中学生・高校生・大学生は、食堂で好きな食べ物を買って、食べます。食堂で売っているものはフードコートのように種類が多くて、毎日食べていても、飽きません。

●食堂でご飯を買う時

おかずを2つ～3つ選んで、ご飯の上にかけてもらいます

（約１４０円）

②大学生も制服を着る？

タイでは、大学生になっても、制服を着ないといけません。私の大学は授業のとき、普段着でも許されますが、試験の日に制服を着てこなければ、試験を受けることができません。

タイは一年中暑いので、制服はもちろん半袖ですが、教室の中ではガンガン冷房をつけて寒いです。それで、学生たちは写真と同じようにカーディガンを羽織ったり、小さなブランケットを持って行ったりします。

●大学生の制服

スカートは2種類あって、自分の好みで選べる！

③どうやって学校へ行っている？

日本の小学生が自分で学校に行っていると知って、驚きました。これは、特に首都のバンコクでは、車が多くて危ないので、考えられないことです。小学生だったら、親に送迎してもらうか、スクールバスで学校へ行きます。ひとりで学校に行かせるのは、中学生になってからが普通だと思います。日本では珍しいと思いますが、中学生・高校生になっても、親に送ってもらう人もいます。

今週のタイ語：โรงเรียน「ローン・リアン」
意味：学校